



北九州国際音楽祭(10月9日〜12月3日)が開催されます。この機会に素敵な音楽を楽しんでみませんか？



# まちがい5

ファイブ

今回のテーマ

国の重要文化財に指定された  
若戸大橋

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。  
間違いは全部で5つ(5画面)です。  
※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

## 応募方法

応募は、はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

## 応募先

〒803-8501 広報室広報課  
「まちがい5」係  
(☎582・2236)

応募締め切り  
9月6日(必着)

インターネットからの  
申し込み(電子申請)

北九州市 ネット窓口



電子申請は  
コチラから

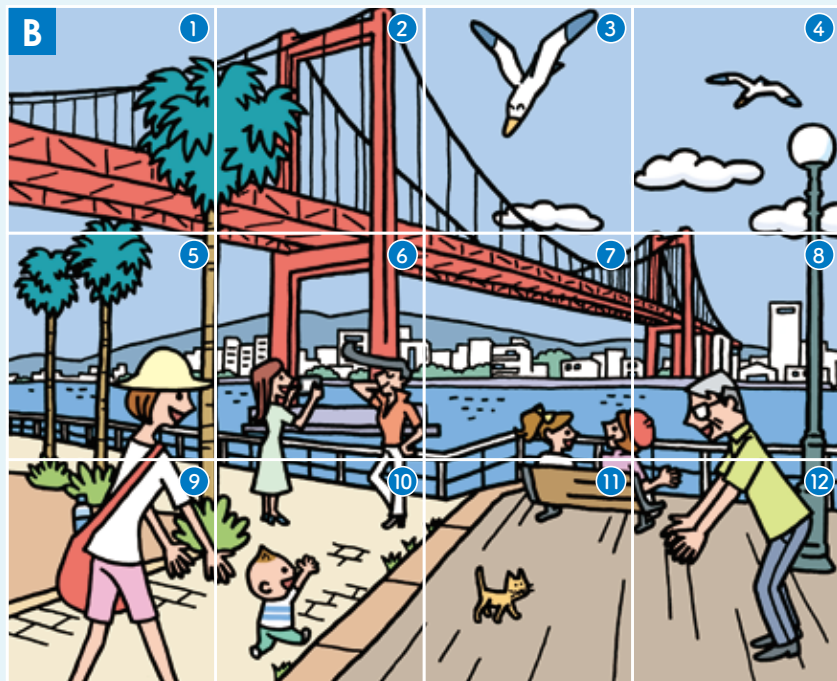
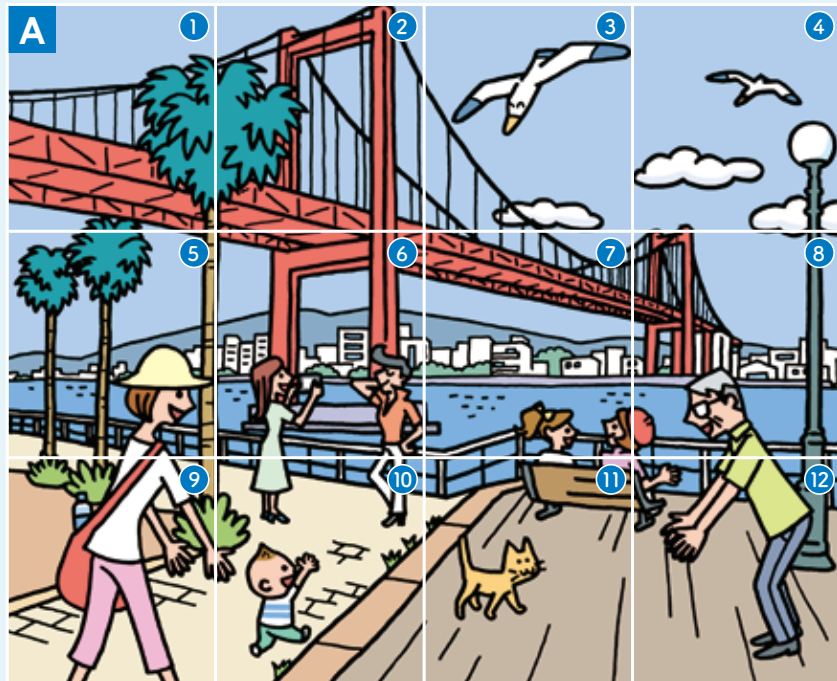
## 8月1日号の答え

【5つの間違い】④⑤⑥⑪⑫

- 間違い部分
- ④ 虫の種類
  - ⑤ 女性がハンカチを持っている・いない
  - ⑥ 滑り台の出口の形
  - ⑪ 男性の足の動き
  - ⑫ 女の子のリュックサックの有無

※当選者の発表は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

応募総数 **898通**



# 今からできるSDGs

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2030年に向けてより良い社会を作っていくための世界共通の目標です。目標の達成には、私たち一人一人の行動が大切です。このコーナーでは、SDGsの達成に向けて積極的に行動している人たちを紹介します。



## Vol.6 有限会社ゼムケンサービス

ゼムケンサービスは社員9人中8人が女性という建設会社。北九州SDGsクラブの一員として取り組んでいる「女性、高齢者、若者といった多様な人材を活かすためのDX(デジタル・トランスフォーメーション)」について、代表の籠田淳子さんにお話をうかがいました。



## 多様な人材が活躍する社会を目指して

ゼムケンサービスでは、建設現場への女性や若者の定着を阻んできた、多様な専門知識や拘束時間といった壁を乗り越えるため、デジタル技術を活用して業務改善するDXに取り組んでいます。例えば、現場で使われる専門用語を分かりやすく置き換えるシステムの開発や、仕事と子育て・介護などとの両立を容易にするリモートワークの導入などです。「女性、高齢者など多様な人材を活用していくことがこの業界の将来的な活性化につながります」と籠田代表はDXの狙いを説明します。「持続可能な社会を目指すSDGsの取り組みは、経営の基本姿勢にも通じています。私の場合、事業の永続的な発展を目指すため、1日1回、社員全員の話聞くように心がけています。自分と違う視点での意見は、さまざまな発見があり、新しい挑戦につながります。古くからの伝統を守るだけでなく、新たな発想を加えていくと、SDGsにもっと楽しく取り組めると思います」

問 産業経済局次世代産業推進課 ☎582・2905

広告の申し込みは、朝日新聞福岡支社(〒810-0811 福岡市東区)に、(093)586-0094まで。※広告内容とは北九州市とは直接関係ありません。